

# SCP-MA-N

## リリースノート

Ver.2.1.0

2007/10/1

ヤマハ株式会社

本書の著作権は、ヤマハ株式会社に属しています。  
本書の内容の転載・一部複製には、ヤマハ株式会社の承諾が必要です。  
また、本書の内容は予告なく変更される場合があります。



Copyright(c) 2007 Yamaha Corporation

All rights reserved

## &lt;更新履歴&gt;

| Ver.  | Date      | 内容   |
|-------|-----------|------|
| 2.1.0 | 2007/10/1 | 新規作成 |

**<目次>**

|     |                                     |   |
|-----|-------------------------------------|---|
| 1   | 更新履歴.....                           | 4 |
| 2   | 使用上の注意点 .....                       | 4 |
| 2.1 | 対応端末.....                           | 4 |
| 2.2 | MA-2,3,5,7 プラグインの Use 設定.....       | 5 |
| 2.3 | Information の CodeType (文字コード)..... | 6 |

## 1 更新履歴

| 版     | 日付         | 内容  |
|-------|------------|---|
| 2.1.0 | 2007年10月1日 | SMAF/MA-7をMA-7 N 端末向けの mld ファイルへ変換するプラグインを追加しました。               |
| 1.1.0 | 2005年6月21日 | 新規リリース<br>SMAF/MA-2、MA-3、MA5を各 MA-2,3,5 N 端末向けの mld ファイルに変換します。 |

## 2 使用上の注意点

### 2.1 対応端末

mld\_N においては MA-3 と MA-5 を使用した端末それぞれでベロシティカーブが違ったり、WT の音圧調整方法が違うため、同じ MA 音源を使っても音量に差がある場合があります。SMAF から変換したデータをそのまま再生できる端末は以下になります。

| 入力        | 対応端末   |
|-----------|--|
| SMAF/MA-2 | N503   |
| SMAF/MA-3 | N504, N251   |
| SMAF/MA-3 | N2051(FOMA), 海外向け MA-3 端末<br>この変換は、SCP のオプションにつけた Velocity 変換機能を使用した際に対応します。             |
| SMAF/MA-5 | N900, N506   |
| SMAF/MA-5 | N505, N252(MA-5)<br>SMAF/MA-5 を変換した mld は、N505, N252 で再生した場合、本来の音量バランスとは違った鳴りになる場合があります。 |
| SMAF/MA-7 | N902, N903, N904<br>LED は SMAF 同様に発光されない場合があります。   |

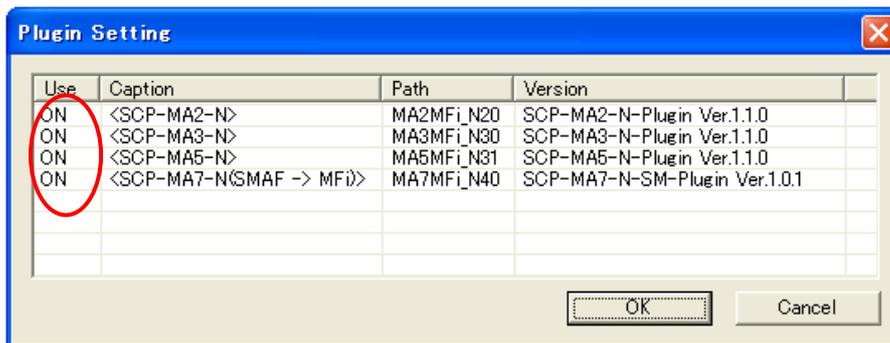
## 2.2 MA-2,3,5,7 プラグインの Use 設定

本版は、MA-2,MA-3,MA-5,MA-7 の統一パッケージになっており、デフォルトでは MA-2/3/5/7 全てのプラグインの Use が ON になっています。

入力ファイルに対して MA-2/3/5/7 全ての変換処理をおこなう結果、ダイアログに変換エラーが表示されてしまいます。

実例を以下に示します。

起動時の状態は、各 MA-2,3,5,7 のプラグインの Use が全て ON です。

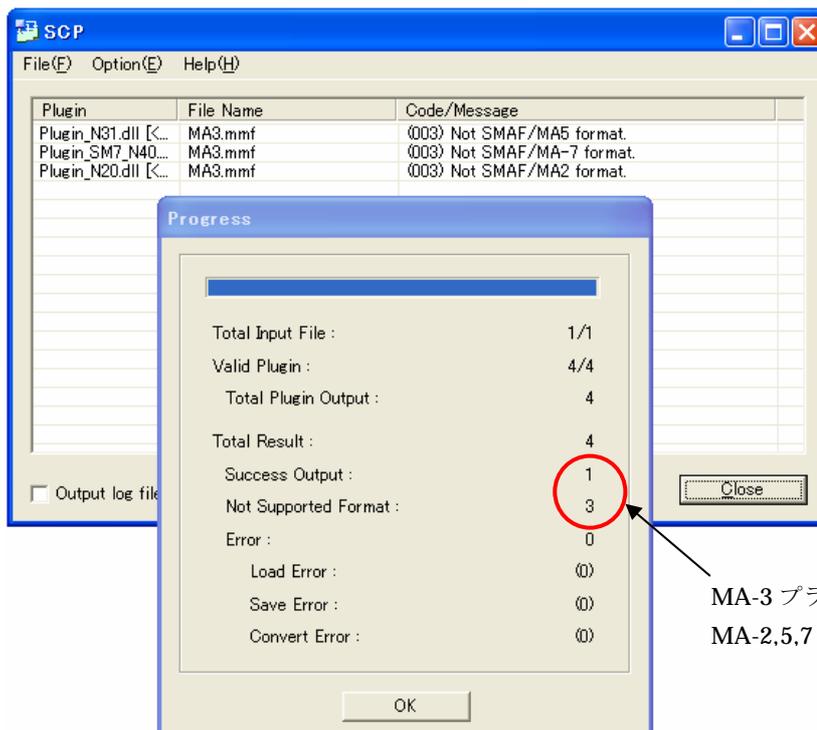


上記の状態ですMAF/MA-3 ファイルを入力した場合

MA-2,3,5,7 プラグインの順で変換をおこなうため、以下のように MA-2,5,7 プラグインで変換エラーになってしまいます。

【注意】プログレスダイアログは、最後に起動した MA-7 プラグインの結果しか表示されません。

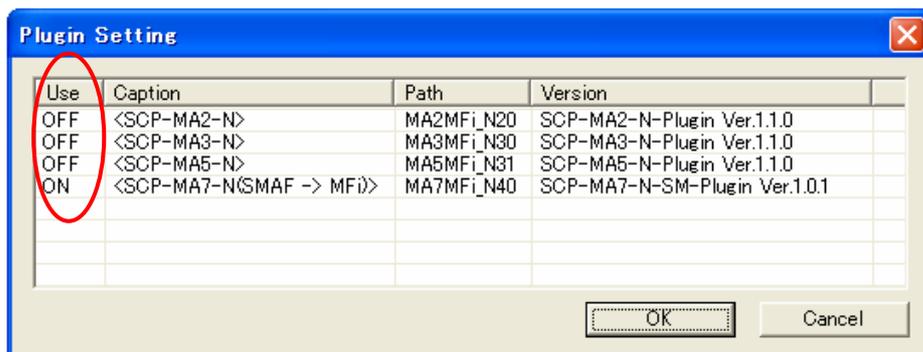
OUTPUT フォルダには、MA-3 プラグインで変換後の mld ファイルは出来ています。



MA-3 プラグインが変換成功  
MA-2,5,7 プラグインが変換失敗

Option-PlugIn Setting で使用する PlugIn のみを ON に設定し、最適な変換条件に設定することが出来ます。

以下の例では、MA-7 プラグインだけ有効になります。



## 2.3 Information の CodeType(文字コード)

MA-2,3,5,7 のプラグイン全てにおいて、デフォルトは Shift-JIS になっています。

Option-PlugIn Setting にて、PlugIn 欄をダブルクリックすると、Information 設定が出来ます。海外端末向けの場合は、ここの CodeType で最適なものを選択してください。

### 【注意】

MA-7 プラグインは Shift-JIS 固定になっています。